

みなみいす

広報

2017年2月

No.560

成人式

役場湯けむりホール

南伊豆町成人式



20歳の夢・抱負

1月8日、役場湯けむりホールで成人式が行われ、新成人53人が出席しました。
新成人の皆さん、おめでとうございます。
新しい時代に向け、未来を築いていく新成人の方々に夢や抱負を語っていただきました。

※ アンケート ①「成人になって1番やりたいことは？」②「20年後の自分は…？」



手石 土屋 良太さん

今日、成人の日を迎えることができ、大変嬉しく思います。現在、社会人として働いていますが、お金を稼ぐ大変さを常に実感しています。これから抱負は、親孝行していく・自己成長する・結婚することで、日々の感謝を伝えることです。

今の自分があるのも、南伊豆の温かい人たちや友人、父母、身内

の皆のおかげです。自分は、この海と山に囲まれた自然の地で育つことができた事を大変誇りに思います。成人を迎える今日、責任の重さや大人になった自覚を持ち、精進していきます。

アンケート

- ①お世話になった方々、両親とゆっくり、おいしい酒を飲みたい。
- ②妻と子どもと毎日楽しく、仲の良い幸せな家庭を築きたい。



湊 眞井 紗稀さん

これからも、周りの方々への感謝の気持ちを忘れず、自分なりに成長ていきたいです。そして、社会人として責任ある行動を行きたいと思います。

アンケート

- ①いろいろな所へ旅行したい。
- ②デザイン関係の仕事にずっと関わりつつ、幸せな家庭を築きたい。



加納 笠井 絵里香さん

無事成人の日を迎えられ、大変嬉しく思います。さまざまな方に支えられ、20年辛いこともありながら、楽しく過ごすことができました。ありがとうございます。

現在、美容師になるために美容の専門学校に通っています。国家試験が間近に迫っているので、今は合格を目指し、毎日練習しています。美容師になれたら、それぞれ個性のあるお客様の理想の美

をなるべく忠実に再現できるよう、より一層勉強していきたいと思います。

自分らしく、悔いの無い日々を過ごせるようこれからも頑張りたいです。

アンケート

- ①景色のきれいな場所へ旅行する。
- ②趣味を増やし、仕事をし、毎日充実中！



新成人を代表して謝辞を述べる大塚世哉さん



中学生ボランティアさんが受付のお手伝いをしてくれました



毛倉野 大塚 ときや 世哉さん

今日、無事にこの日を迎えることができたのは、これまでにお世話になった方々のおかげです。心から感謝しています。

現在、私は東京の大学で教員になるために勉強しています。将来は地元に戻り、教師として、南伊豆という自然豊かなこの町の良さや、その中で育った私が学んできたことを子どもたちに伝えていき

たいと考えています。

成人の日を迎えた今日からは、大人としての自覚を持ち、またこれまでにお世話になった方々への感謝の気持ちを忘れずに、社会に貢献していきたいです。

アンケート

- ①海外旅行がしたい。
- ②かっこいいお父さんになってみたい。

今日、無事に成人式を迎えるのは、今まで支えてくれた両親、学校の先生、地域の方々のおかげです。ありがとうございます。南伊豆を離れて、両親のありがたみや、自然豊かな南伊豆の魅力に気づくことができました。

私は、学校と仕事の合間に数々の国を訪れ、異文化を肌で体験し、さまざまな価値観を持った方と出

会うことができました。これからは、海外でも働くよう、さらに語学力を磨きたいです。また、友人や家族を大切にし、常に周りへ気配りのできる人になれるよう、努力していきたいと思います。

アンケート

- ①まだ行ったことのない国へ行ってみたい。
- ②健康で充実した人生を送ってみたい。



伊浜 須田 なぎさ 淳さん

本日、無事成人式を迎えられ、大変嬉しく思います。現在、私は大学で医療従事者になるために、日々努力しています。将来は、私が生まれ育ったこの町に戻り、南伊豆町の自然と地域の方々に今までの感謝を自分なりの形で返していくこうと思っています。

この大自然と地域の方々の暖かさの中育ち、心も身体も成長できました。この日を境に、成人した

ことを自覚し、自分の言動に責任を持ち、日々努力を怠らず、今以上に成長して、この町に帰ってられるよう、自分なりに頑張っていきたいと思います。

アンケート

- ①健康第一。
- ②親からの愛を次は子へ。

～新成人の皆さんへ～ 20歳になつたら 国民年金



● 20歳からの国民年金

国民年金は、日本に住んでいる20歳以上60歳未満のすべての方に加入が義務づけられています。国民年金は、年をとった時や、病気やケガなどいざという時の生活を、働いている世代みんなで支えようという考え方で作られた仕組みです。保険料を納め続けることで、下記のような場合に、年金を受け取ることができます。

- 1 年をとったとき（老齢基礎年金）
- 2 病気やケガで障害が残ったとき（障害基礎年金）
- 3 家族の働き手が亡くなったとき（遺族基礎年金）



20歳になつたら国民年金！
みんなで納めて将来安心！

1か月あたりの保険料
平成28年度 16,260円

南伊豆町宣伝部長 「いろいろ男爵」

● 国民年金加入の手続きを！

20歳の誕生日の前月に、日本年金機構から国民年金加入のご案内が自宅に届きます。同封の「国民年金被保険者資格取得届」に必要事項を記入し、町民課または三島年金事務所に提出してください。後日「年金手帳」がお手元に届きます。

● 「学生納付特例制度」を利用できます

学生の方は、ご本人の前年所得が一定額以下の場合、学生納付特例を申請することにより、国民年金保険料の納付が猶予されます。

なお、申請する際には、学生証など学生であることの証明資料が必要です。

問合せ 町民課 住民年金係 ☎ 62-6222

あなたは大丈夫？ 冬の製品事故にご注意！



キッチンでの製品事故

～ガス器具を使うときは 喚起を忘れずに～

換気が不十分だと不完全燃焼が起こり、室内にいる人が一酸化中毒になる恐れがあります。換気が必要な燃焼器具を使うときは、こまめに換気を行うようにしましょう。

寝室での製品事故

～就寝中の火災や 低温やけどに注意～

湯たんぽや電気あんか、電気こたつ等を長時間使っていると、低温やけどをする恐れがあります。長時間、同じ部位を温めないようにしましょう。特に、乳児は短時間でも低温やけどに至ることがありますので、注意しましょう。

リビングルームでの 製品事故

～暖房器具の近くに燃え やすいものを置かないで～

石油ストーブの上に干していた洗濯物が落下して火災が発生した、という事例もあります。暖房器具の周辺は、ものを置かないようにしましょう。また、外出の際は、電源を切り、電源プラグを抜きましょう。

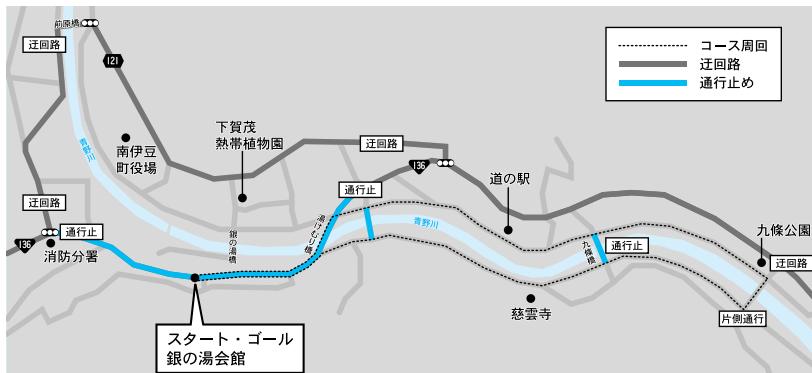
問合せ 企画課 情報政策係 ☎ 62-6288



第1回みちくさ夜桜マラソン in 南伊豆町 開催に伴う道路交通規制

第1回みちくさ夜桜マラソン in 南伊豆町の開催に伴い、
道路交通規制となる区間がありますのでお知らせします。

下賀茂 ⇄ 加納の通り抜けの際は下賀茂商店街を通行ください。



【道路通行止】

◆区間

国道136号下賀茂バイパス
(飯島医院前～消防分署前)

青野川両岸の河川管理道路
(湯けむり橋～加畠橋)

◆日時 2月18日（土）16:30～20:30

問合せ 商工観光課 観光推進係 ☎ 62-6300

平成29・30年度 小規模事業参加登録制度

南伊豆町が発注する小規模な事業について、町内小規模事業者の受注機会を拡大し、
町内経済の活性化を目的とした登録制度です。当制度において登録の自動更新はされませんので、平成27・28年度登録事業者においても新規登録が必要となります。

■登録有効期間

平成29年4月1日～平成31年3月31日（2年間有効）

■対象事業

見積金額30万円(税込)未満の修繕、工事、物品役務等

■登録対象者

①～③すべてに該当する方

①町内に事業所を有する、または住所を有する

②競争入札参加資格者登録をしていない

③町税および料金等について、滞納および未納がない

■提出書類

①小規模修繕参加登録申請書（様式第1号）※

②商業登記簿謄本または身分証明書

③完納証明書

※総務課で配付または

④料金等納付確認届出書（様式第2号）※

町のホームページから
ダウンロードできます。

■受付期間

3月6日（月）～17日（金）*随時受付可

問合せ・提出先 総務課 管財係 ☎ 62-6211

■申請書（様式第1号）記入例

様式第1号		平成 年 月 日	
南伊豆町長 様			
小規模事業参加登録申請書（記入例）			
住所又は所在地	〒415-0303 南伊豆町下賀茂〇〇	印	
ふりがな	みなみいすけんせつ		
商号又は名称	南南伊豆建設		
ふりがな	だいひょうじりしまやくくなみのたろう		
代表者職・氏名	代表取締役 南野 太郎		
電話番号	0558-62-〇〇〇〇		
FAX番号	0558-62-□□□□		
貴町が発注する小規模事業について、次により登録を申請します。			
1. 事業所の概要			
資本金	10,000千円	技術者数	3人
従業員数	5人	営業年数	20年
2. 登録希望箇種			
番号	業種	コード	内容
3	内装	1	棚・家具
3	内装	2	木製建具・障子・襖
3	内装	3	サンシン・ヤッター・網戸
3	内装	4	間仕切り
3	内装	5	クロス・床材張り
3	内装	6	カーテン・ブラインド

まちのできごと

12/26～28 姉妹都市の児童と交流



大縄跳びで交流を図る児童たち

ふるさと学級スキー教室が、長野県朝日村で行われました。参加した当学級の6年生25人は、スキーのほか、姉妹都市塩尻市の洗馬小学校児童とレクリエーション交流を図り、楽しんでいました。

1/12 風車づくり体験



一緒に風車を作る様子

南伊豆認定こども園5歳児と下田高校南伊豆分校3年生による風車づくり体験が、南伊豆認定こども園で行われました。風車が完成すると、園児は息を吹きかけ、くるくる回る様子に喜んでいました。

1/18 鳥の生態を学ぶ



講義をする西山さん

鳥の生態についての特別授業が、南伊豆東小学校で行われました。鳥について研究している西山彰さんを講師に招き、6年生が、町内に生息しているめずらしい鳥について学びました。

1/6 熱戦！百人一首大会



はい！と大きな声とともに札を取る生徒たち

南伊豆中学校で、全校生徒参加の「新春百人一首大会」が開催されました。図書委員会の生徒が札を詠み上げると、「はい！」という声と札をはたく音が体育館に響きわたりました。

1/13 おだんご上手に作れたよ！



14日だんご作りを体験する園児たち

14日だんご作りが、南崎認定こども園で行われました。参加した3～5歳児は、色づけされた上新粉で花やキャラクターなど、さまざまな形のだんごを楽しそうに作っていました。

1/19 青野川周辺清掃



青野川周辺でごみ拾いをする生徒たち

みなみの桜と菜の花まつりの開催を前に、地域貢献活動として南伊豆東中学校と南伊豆東小学校、南伊豆中学校と南中小学校が連携し、青野川周辺の清掃活動を行いました。

防火・防災への決意新たに

1月4日、南中小学校で南伊豆町消防団（土屋修団長・団員310人）の出初式が開催されました。表彰などの式典に続いて、団員による観閲パレード、一斉放水が行われました。



【静岡県消防協会長表彰】

■功績章、勤続功労賞（25年以上）

所属	階級	氏名
第3分団	団員	大戸二郎 稻葉健一

■特別功労賞、勤続功労章（20年以上）

所属	階級	氏名
第1分団	団員	大野義和
第2分団	団員	山本雅一
	副分団長	渡辺清秀
	班長	鈴木章郎
第6分団	団員	土屋智生
	団員	藤原優
	団員	木下重樹

■功労章、勤続功労章（15年以上）

所属	階級	氏名
第1分団	団員	土屋善樹
		高橋優
		土屋剛大
		山田勇美
		鈴木克彦
第3分団	副分団長	鈴木隆志
	班長	石垣賢二
	団員	石垣真一
第4分団	団員	土屋善明
		萩原拓三
		外岡一宏
		外岡與志明
第6分団	班長	山田忍
	団員	藤原邦夫

■勤続功労章（10年以上）

所属	階級	氏名
第1分団	団員	山田豊
	班長	山本和之
	団員	鈴木智洋
	副分団長	山田真也
	団員	高橋健一
第4分団	班長	山本幸弘
	班長	山本竜飛
	部長	山口正人
	団員	勝田裕明
第6分団	副分団長	勝田隆浩
	団員	木下裕
	団員	藤原晃貴
	班長	北原篤

【静岡県消防協会賀茂支部長表彰】

■功績章

所属	階級	氏名
本部	分団長	牧野清明
		下川勝人

■功労章

所属	階級	氏名
第1分団	副分団長	鈴木優吾
		杉山智史
		竹本康幸
第2分団	副分団長	山田真也
		山田健人
		鈴木隆志
第3分団	副分団長	若原勇太
		高野光祥

所属	階級	氏名
第4分団	副分団長	外岡喜寿
		渡邊正春
		勝田隆浩
第5分団	副分団長	平山貴寿
		菊池信博
		鈴木純司
第6分団	副分団長	臼井永人
		桑原信孝
		藤原好秀

【町長表彰】

■優良団員

所属	階級	氏名
第1分団	部長	鈴木信行
	班長	山本和之
第2分団	部長	斎藤大樹
	団員	山田博幸
第3分団	団員	村田良太
	班長	高川友希
	団員	斎藤皓平

所属	階級	氏名
第4分団	団員	外岡與志明
	班長	山口武浩
	団員	小林徹行
第5分団	班長	平山善太郎
	団員	山本崇雄
	鈴木正通	
第6分団	部長	土屋知也
	班長	臼井竜哉
	団員	高橋大輔

【団長表彰】

■感謝状

該当者	該当事項
大野秀樹	退職分団長

■分隊表彰（機械器具等の整備優良分隊）

該当分団	地区名
第1分団第3分隊	下賀茂地区
第6分団第3分隊	青市地区
第4分団第3分隊	吉祥・差田地区

図書館だより

開館時間 8:30~17:15
休館日 月曜日・木曜日・祝日
☎ 62-7100 FAX 62-1402

今月のおすすめ



「草花たちの静かな誓い」
宮本輝著／集英社
叔母の突然の訃報。甥の弦矢が駆けつけると、病死したはずの叔母の娘が実は行方不明だったと聞かされ、謎を追う。人間の幸福を問う傑作長編。



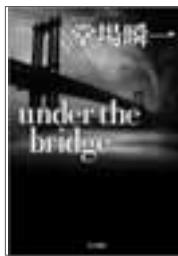
「みかづき」
森絵都著／集英社
昭和36年、小学校用務員の主人公は、学習塾の立ち上げに誘われ、波乱の教育者人生が幕を開けた。塾業界を舞台に奮闘する家族の感動物語。



「i」
西加奈子著／ポプラ社
祖国シリアを離れた「アイ」という名の女性が直面する様々な現実。結婚、妊娠、祖国の内戦…これぞ感動、涙が止まりません。



「芝浜」
山本一力著／小学館
時代小説の第一人者が、落語の人情世界を本邦初のノベライズ。「芝浜」他、落語ファンからも人気の演目を収録。笑って、そして涙。



「under the bridge」
堂場瞬一著／早川書房
マンハッタンで発生した立てこもり事件をきっかけに、NY市警のブランと探偵・濱崎の運命が再び交錯する。「over the edge」続篇。



「読み解き般若心経」
伊藤比呂美著／朝日新聞出版
寝たきりの母、病をかかえて残される孤独な父。そして父母の介護と看取りのなかで、娘が出会ったのは、日々の暮らしに結びついたお経だった。



「沈黙法廷」
佐々木譲著／新潮社
一人暮らしの老人殺しで捜査線上に浮かんだ女。彼女の周囲では複数の不審死が起こっていた。警察小説と法廷ミステリーが融合した新機軸の傑作。



「白崎茶会のあたらしいおやつ」
白崎裕子著／マガジンハウス
さあページをめくってごらん、トキメキが始まると。小麦粉も卵もバターも使わない、魔法のレシピが満載。美味しい呪文をお試しアーレ。



「心の乱れを整える
9つの習慣」
植西聰著／永岡書店
打たれ強い心をつくる習慣、怒りをずっと静める習慣など、昨日までの自分がガラリと変わる9つの習慣を紹介。イラつく世間に、さよなら～。



「モタさんの“言葉”」
斎藤茂太文・松本春野絵／講談社
「心の名医」が集めた、元気と勇気が湧く言葉の数々を収めた大人の絵本。読んだ後はスキップして街に出たくなる事間違いなし！

－新着図書案内－

「こころの匙加減」 高橋 幸枝	自分の番を生きるということ
「佐々木正美・相田みつを汝、ふたつの故国に殉ず」 門田 隆将	遠州の女城主井伊直虎35の選択 浜 翠太
「カエルの楽園」が地獄と化す日	百田尚樹・石平
マラス	工藤 律子
はじめての人のための3,000円投資生活	横山 光昭
渋谷の農家	小倉 崇
錦織圭リターンゲーム	内田 曜
果てなき便り	津村 節子
うき世櫛	中島 要
クローバーナイト	辻村 深月
土の記（上・下）	高村 薫
魂の沃野（上・下）	北方 謙三
何様	朝井リョウ

図書館からのお願い

(仮称)特別養護老人ホームエクレシア南伊豆建設工事に伴い、図書館駐車場への通行出入口を変更しました。また安全面を考慮し、工事車両通行路との境界にバリケードを設置したため、駐車場が狭くなっています。入口付近は車両および利用者通行のため、駐車は駐車場奥からお願ひします。

利用者の皆さまにはご不便をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いします。

第10回おはなしの会

「ピロシキ」公演会のお知らせ！

日時 2月19日（日）14:00 開演

場所 役場 湯けむりホール

（入場無料）

子どもから大人まで楽しめる内容となっています。皆さまお誘い合わせの上、ご来場ください。

健康レシピ 豚肉のトマト煮



ここがポイント！

たまねぎとにんにくを少し色づくまで炒めると、さらにおいしく仕上がります。

▷ 材料／2人分 ◇ (1人分エネルギー174kcal、塩分1.3g)

豚ヒレ肉	150 g	トマトケチャップ	大さじ1
(一口カツ用)		水	80cc
玉ねぎ	1/2個	固体ブイヨン	1/2個
にんにく	1かけ	塩、こしょう	各少々
小麦粉	小さじ1	油	小さじ2
トマト水煮缶	100 g	パセリのみじん切り	少々

▷ 作り方 ◇

- ①玉ねぎとにんにくはみじん切りにする。トマトの水煮はざく切りにし、汁ごと使う。
- ②豚肉には、塩、こしょうをする。
- ③小さじ1の油で豚肉の両面をサッと焼き、取り出す。
- ④残りの油で玉ねぎ、にんにくを炒める。さらに小麦粉を加えて炒め、粉っぽさがなくなったら、トマトの水煮、ケチャップ、水、ブイヨンを加える。煮立ったら、豚肉を戻し、汁気がなくなる程度まで煮る。
- ⑤④を皿に盛り、パセリを散らす。

なすみかい
南豆味会（健康づくり食生活推進協議会）

問合せ 健康福祉課 ☎ 62-6233



みなみいづ探索記



空き家探しを始めました

南伊豆の空き家事情

お試し移住体験中の方、これから利用したい方、空き家を有効活用したい方に向けて、町内の空き家探しを始めました。

町を歩いていると、明らかに空き家の多い地域はあります。その理由は、町外に住んでいるお子さんが、お盆やお正月に帰って来られるように、あるいはご両親が亡くなつてからそのままになっている、というケースが多いようです。いずれも、残されている家財道具を片付けるのが億劫で時間が経つてしまつたり、単に賃貸・売買が面倒だということのようです。

移住希望者にとって、住むところがないというのは、かなりの難

点となっています。南伊豆町に住みたいと思っている方はたくさんいますが、実際に住んでみないとわからない側面もあります。

南伊豆町の自然は、世界に誇れるほどの素晴らしさです。そしてこの町は、隣近所の付き合い、お祭りや神社といった伝統を大事にしたりと、都会にはない相互扶助の精神があります。古くからあるそういったものは、誇るべき文化だと思いますし、移住希望者にもぜひ体験してほしいです。

そういう意味も込めて、今ある空き家をうまく活用していきたいと思っています。

隊員 鎌木



お知らせ

平成29年度採用町職員募集

採用予定・人員 事務1人(身体障害者)
受験資格

- 最終学歴が高卒程度以上（平成29年3月卒業見込を含む。）で、昭和62年4月2日以降に生まれた方
- 身体障害者手帳を有する方
- 週30時間以上の勤務が可能な方
- 一般受験者と同様の紙による受験が可能な方
- 日本国籍を有し、地方公務員法第16条の欠格条項に該当しない方

申込方法 申込書および面接カードを総務課に提出してください。

受付期間 2月1日(水)～2月15日(水)

※郵送の場合は2月15日消印有効

用紙請求 申込書等は総務課に用意してあります。申込書を郵送請求する場合は、120円切手を貼った返信用封筒（角2：A4判用）を同封し、総務課総務係宛てに請求してください。

【試験日、場所および方法】

日時 2月26日(日) 10:00～

場所 南伊豆町役場

試験方法 小論文、面接試験

申込み・問合せ 総務課 総務係

☎ 62-6211

はり・灸無料治療券を進呈

社団法人静岡県鍼灸師会様のご厚意により、子育てと仕事の両立に励まれている、母子家庭や父子家庭のお母さん、お父さんを対象に「はり・灸無料治療券」をいただきました。無料治療券は、県内約140か所の施術所（治療院）で利用できます。

ご入り用の方は、健康福祉課までご連絡ください。なお、無料治療券が無くなり次第、配布は終了します。

治療券の有効期限 3月18日(土)まで
＊期間中1人1回に限ります。

問合せ 健康福祉課 子育て支援係
☎ 62-6233

横浜市少年自然の家南伊豆臨海学園嘱託職員募集

横浜市少年自然の家南伊豆臨海学園の指定管理者である（公財）横浜市体育協会の嘱託職員を募集します。

採用職種・人数 保健衛生担当、施設管理運営担当 若干名

受験資格

- 保健衛生担当** 看護師、准看護師または養護教諭免許を有する方
- 施設管理運営担当** 高等学校以上を卒業または平成29年3月末卒業見込みの方

試験日時・内容 書類選考後、2月23日（木）面接試験

雇用期間 平成29年4月1日～平成30年3月31日（更新の可能性あり）

申込方法 受験申込書を申込先へ郵送してください。（申込書はホームページからダウンロードまたは臨海学園で配布しています。）

HP <http://www2.yspc.or.jp/ysa/saiyo/>

応募締切 2月15日（水）必着

申込み・問合せ

□書類送付先、採用全般について
〒231-0015

横浜市中区尾上町六丁目81番地ニッセイ横浜尾上町ビル2階（公財）横浜市体育協会総務課

☎ 045-640-0011

□業務内容について

横浜市少年自然の家 南伊豆臨海学園 ☎ 67-0255

青野川のたまたた土砂を撤去します

下田土木事務所では、雨期に入る前に水の流れを確保するため、上賀茂橋から前原橋にかけて、河川にたまたた土砂の撤去と、河川内に生えている支障木の伐採を実施します。

作業へのご理解・ご協力をお願いします。

作業期間 3月24日(金)まで

問合せ 下田土木事務所 工事第1課
☎ 24-2114

町営住宅の入居者募集

町では、町営上賀茂住宅の入居者を募集しています。

募集住宅 1戸（居室4室、台所、トイレ、浴室）

家賃 20,900円～41,000円
(公営住宅法に基づく)

入居要件

- 町内に住所または勤務場所を有する方
- 住宅に困窮している方
- 同居の親族がいる方（60歳以上の方などは例外）
- 税金等の滞納がない方
- 世帯の課税所得の月額が158,000円を超えない方（高齢者世帯等については214,000円を超えない方）
- 暴力団員でないこと

入居可能日 4月上旬（予定）

受付期間 2月1日(水)～3月3日(金)

申込方法 役場2階地域整備課窓口までお越しください。
申込み・問合せ 地域整備課 公共管理係
☎ 62-6277

男のチャレンジクリッキング参加者募集

「料理はしたことがない」「難しい」。そんな不安も自信に変える料理経験の少ない男性のための料理教室です。ぜひご参加ください。

日時 3月1日(水) 9:30～12:30

場所 役場1階 調理室

内容 「簡単にできるちらし寿司」

対象者 55歳以上の料理経験の少ない男性（町民）

参加費 1回300円

定員 10人

持ち物 エプロン、三角巾（バンダナ）、手拭きタオル、布巾2枚、300円、筆記用具

送迎 必要な方はご相談ください

申込期限 2月24日(金)

申込み・問合せ

地域包括支援センター（健康福祉課内）☎ 62-6233

メディカル通信

賀茂地区在宅医療・介護連携支援センター

今回は、下田メディカルセンター内に設置されました「賀茂地区在宅医療・介護連携推進支援センター（以下、支援センター）」についてご案内します。

平成27年度の法改正に伴い、地域支援事業が市町の事業として行われることになりました。高齢化率が40%前後を占める賀茂圏域において、医療・介護が必要となつた高齢者が、いつまでも住み慣れた地域で自分らしい暮らしが続けられる事を目的に、1市5町が共同を図り、この事業の中の、在宅医療・介護連携推進事業を静岡メディカルアライアンスへ委託。そ



の窓口として、「支援センター」が昨年に新設、運営を開始しました。

事業内容としましては、医療・介護関係機関の連携強化や関係職者の研修、地域の医療介護資源の把握、地域住民に対する在宅医療介護推進の普及啓発活動を行っています。

まだ行き届かない点も多々あります、当地域の在宅医療・介護連携推進を目指して、住みやすい地域づくりを目指していきますので、皆さま今後ともよろしくお願ひします。

問 下田メディカルセンター

☎ 25-2525

交 流 自 治 体
だ よ り

東京都杉並区



阿佐ヶ谷イルミネーション

阿佐ヶ谷駅周辺の6つの商店会が協力して、地域住民や買い物客などに商店街にきてもらうきっかけにしようと、「阿佐ヶ谷イルミネーション」は始まりました。平成5年から行われていて、今年で24回目を迎えます。

阿佐ヶ谷駅南口広場の高さ32.3mのアケボノスギをクリスマスツリーに見立て、約2万個のLED電球が灯されました。

駅のホームや電車の中からも見えるほどの大きさで、途中下車して見物していく方もいらっしゃい

ます。冬空を彩る2万個の光は幻想的で、皆さん的心を癒してくれます。12月から1月末まで点灯しているイルミネーションは、阿佐ヶ谷の冬の風物詩となっています。

問 杉並区 区民生活部 文化・交流課

☎ 03-3312-2111



2月は、固定資産税、国民健康保険税、後期高齢者医療保険料、国民年金保険料の納付月です。

納期限内に忘れずに入めましょう。

税金・料金の納付は便利な口座振替で。お申込みは、各金融機関窓口まで。

戸籍の窓

赤ちゃん誕生おめでとう

地区	赤ちゃんの名前	誕生日	父・母
青市	高橋こと乃	11. 22	毅晃・沙江
大瀬	臼井玲奈	12. 14	雅典・宏美
下小野	谷田部美耶	12. 21	誉史・牧子

お悔やみ申し上げます

地区	氏名	年齢	月日
市之瀬	山田一夫	86	12. 3
湊	奥村智鶴	57	12. 5
石廊崎	鈴木登紀子	73	12. 6
妻良	清田久雄	86	12. 14
伊浜	斎藤幸子	80	12. 16
湊	山田昭也	86	12. 18
伊浜	高橋久夫	66	12. 21
加納	矢田榮太郎	90	12. 23
湊	桑原喜美子	93	12. 23
石井	土屋八重	93	12. 30

平成28年12月1日から12月31日までに届出のあったもの（敬称略）

※このコーナーに掲載を望まない方は、戸籍届出の時にお申し出ください。

人の動き

(1月1日現在)

世帯数 3,944世帯

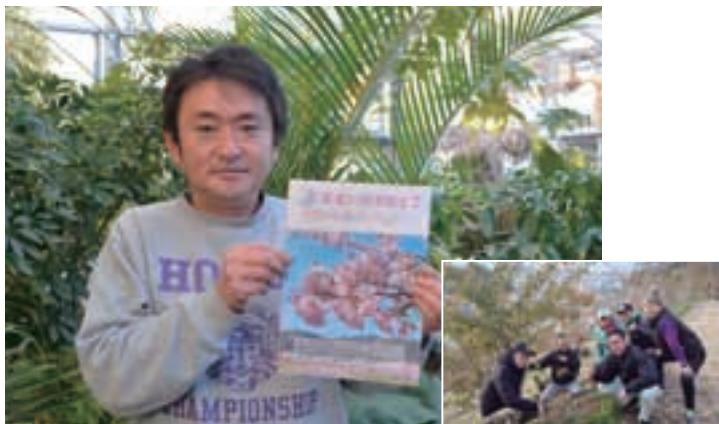
人口 8,669人 (+2)

男 4,168人 女 4,501人

----- (12月中) -----

転入 19 転出 7

出生 3 死亡 13



まちの人

「復興の桜」となるように 安藤 広和 さん

NPO法人「伊豆のせんたんコンシェルジュ」の一員として、東日本大震災被災地を毎年訪れ、河津桜の植樹をしています。

東日本大震災により被災された地域に、復興の景観づくりの一環として、伊豆の代表的な「河津桜」を植樹する応援活動を行っています。震災の1年後の津波被害地域の映像を見て、こういう場所に復興支援という形で河津桜が植樹できたらという想いから活動が始まりました。

活動は、チャリティーバザーの収益金や南伊豆町、下田市の約180軒の店舗にご協力いただき設置した募金箱など、さまざまな方からの協力のおか

げで行うことができ、5年間で福島県の4市町に、510本の河津桜の植樹を行いました。私たちは、ただ現地に苗木を持っていくのではなく、被災地の方々と一緒に植え、交流を図ることを大切にしています。そして、活動に参加した現地の子どもたちが、5年後10年後の成長を桜の木と共に歩んでもらえたらと思います。

被災地の希望の光となることを願い、今後も活動を続けていきたいと思います。

健康一口メモ

血行を良くし、 寒い季節を乗り切りましょう！



寒い季節を健康に乗り切るためには、血行を良くすることが大切です。血行が悪くなると、肩こりや頭痛、冷え性、胃腸の働きの低下など、さまざまな体調不良を引き起こします。

【血行を良くするポイント】

- 1 体を温める食品を摂り、バランスの良い食事を心がけましょう。香辛料や香味野菜を料理に利用することで、血行が促進されます。また主食、主菜、乳製品等を摂ることで、体調を整えます。
- 2 適度な運動をしましょう。ストレッチやウォーキングなど、軽く汗をかく運動を継続して行うことで、血行が促進されます。
- 3 ゆっくり湯船に浸かりましょう。ぬるめのお湯にゆっくり浸かることで、温熱効果とリラックス効果が得られます。

問合せ 健康福祉課 ☎ 62-6233

広報みなみいづ 2月号

発行日／平成29年2月1日

発行／南伊豆町 編集／企画課 印刷／(有)サン印刷
〒415-0392 静岡県賀茂郡南伊豆町下賀茂315-1
TEL 0558-62-6288 FAX 0558-62-1119
ホームページ
<http://www.town.minamiizu.shizuoka.jp/>

編集後記

新成人の皆さん、おめでとうございます。成人式での皆さんの表情はとても生き生きとしていて、力がみなぎっているようでした。皆さんこれからを、影ながら応援しています！



広報みなみいづは、再生紙を利用しています。